

平成 2 1 年度一般会計補正予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

3 目 交通対策費

交通政策課 (内線 : 7 0 9 9)

(単位 : 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳			備考
				国庫支出金	起債	その他	
(新) 県内航空便搭乗率向上促進事業	0	(債務負担行為) 5,000	(債務負担行為) 5,000				(債務負担行為) 5,000
		19,380	19,380	19,380			
トータルコスト	0	19,380	19,380	(補正に係る主な業務内容)			
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	事業・PR内容の企画、負担金の支払い			

【国1次補正「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」充当事業】

事業内容の説明

1 事業の目的

鳥取・米子ー東京便について、最近の景況悪化の影響等によるビジネス利用の減少により、利用者数、利用率とも下降している状況にあるため、利用促進策を強化することにより、本県への観光誘客等の拡大を図るとともに、羽田空港の2010年10月予定の新滑走路完成による発着枠の拡大を見据え、搭乗率を向上させていくことで増便の働きかけを強化していくことが必要である。

また、名古屋便についても減便による利便性低下も影響し、利用は低迷している。

このように急務となっている観光需要の拡大等による搭乗率向上対策として、路線のPRや首都圏等での観光情報発信、航空便利用の魅力づくり等の緊急対策を行う。

- 羽田空港の拡張 (H22. 10月) →国内便発着枠10便増
- 半年後 (H23. 4月) →国内便発着枠27便増
- 供用開始から概ね2年後 →国内・国際あわせて72便増(段階的に)
- ※増便のチャンス ⇒ 搭乗率向上、地元の取組を航空会社にアピールする。

2 事業の概要 (平成21年度後半～22年度前半を対策の重点期間)

事業項目・事業内容・実施主体	所要経費(千円)
①航空便による鳥取観光PR事業 (県)	(委託料) 10,985
○雑誌タイアップ (5,985千円) ○ANA媒体を使用する経費 (5,000千円)	(県10/10)
②東京便朝1便E d y キャンペーン (県)	(委託料) 7,629
キャンペーン期間 (H21.12～H22.2月予定) 中の鳥取・米子ー東京便の朝1便、米子ー名古屋便の搭乗者 (ANAマイレージクラブ会員を対象) に千円分のE d y ポイントを提供	(県10/10)
③食のみやこ県産品プレゼント(空港利用促進懇話会)	(負担金) 430
キャンペーン期間中の鳥取・米子ー東京便、米子ー名古屋便の搭乗者に対し抽選で県産品を提供 [県産品内容] 松葉がに、鳥取和牛、食のみやこ鳥取プラザ利用券等	(県の実質負担割合1/2)
④鳥取旅行ご招待キャンペーン (空港利用促進懇話会)	(負担金) 336
キャンペーン期間中に食のみやこ鳥取プラザで一定額以上購入した方の中から抽選で20名 (各空港10名) の方に鳥取県への往復航空券を提供	(県の実質負担割合1/2)
計	19,380

3 事業の効果

(1) 鳥取県及び鳥取・米子便の知名度向上、航空便利用の誘因策による利用者拡大、搭乗率向上

(2) 運賃引下げによる搭乗率向上効果の実証・アピールにより、更なる運賃引下げの実現

(3) 県内観光・物産のPR・イメージアップ

※ 本キャンペーンに呼応し、12月分の朝1便の旅割運賃が引き下げられた。(中四国9空港で最安の設定)

【債務負担行為】

設定年度	平成22年度
事業内容	空港利用促進懇話会負担金 [内 容] 旅行商品造成・販売促進支援 (二次交通、PR経費等)
金額	5,000千円(鳥取空港・米子空港 各2,500千円)